

夏の行事を地域で楽しむ

ろうそく出せ・ふるさと盆踊り

新冠町青年団体連絡会議は、8月1日に「ろうそく出せ」、8日に「にいにかっぷふるさと盆踊り」を開催しました。どちらも天候に恵まれ、多くの子どもたちや町民が夏の行事を楽しみました。

力を呼びかけ、主催団体や保護者、中学生ボランティア「Ree子ボラ部」のほか、主催者から協力を依頼された団体などが子どもたちを引率しました。8日に開催された「にいにかっぷふるさと盆踊り」では、子ども盆踊り、新冠音頭、北海盆踊りが行われました。浴衣姿の子どもたちをはじめ、多くの町民がやぐらを囲んで踊り、ビアガーデンや露店も並ぶ会場で、夏の夜を楽しみました。



新冠野球スポーツ少年団

少年野球新冠大会連覇達成

8月2日、町民グラウンドで第48回少年野球新冠大会が開催され、新冠野球スポーツ少年団が昨年に続いて優勝しました。

新冠野球スポーツ少年団は昭和45年に設立され、56年にわたり活動してきました。現在は13人が所属し、6年生5人にとつて、今大会が最後の新冠大会となりました。決勝では、3点ビハインドの5回表に4点を挙げて逆転すると、6回表にも1点を追加し、そのまま逃げ切り連覇を果たしました。



6年生の卒団後は単独でのチーム編成が難しくなるため、新ひだか町のチームとの合同チーム結成を予定しています。

交通事故死ゼロ2000日を達成

北海道知事から感謝状

8月25日、役場会議室で「交通事故死ゼロ2000日達成」の感謝状伝達式が行われ、北海道知事からの感謝状が伝達されました。

町では、令和3年2月16日から交通事故死ゼロが続いており、8月9日に2000日を達成しました。

山本町長は、「達成は関係団体による啓発活動と、町民の交通安全への意識によるものです」と感謝を述べました。



9時間にわたり音楽を楽しむ

森林公園で「日高コズミック祭り」

8月29日、判官館森林公園キャンプ場で「日高コズミック祭り」が開催されました。詩人の御徒町風さんがプロデューサーを務める「Hi-MAG」のイベントで、9時間にわたり、日高管内のバンドサークルやプロの音楽家など14組が出演しました。

会場には日高管内7町の特設ブースや飲食・物販のブースも設けられ、来場者は音楽とともにお祭りを楽しみました。



まちの話題

あれこれ

北海道ホテル&リゾートと災害時の施設提供協定

8月27日、町と新冠温泉ホテルヒルズを運営する北海道ホテル&リゾート株式会社は、「災害時における宿泊施設等の提供に関する協定」を締結しました。

本協定により災害発生時には、同社が運営・管理する宿泊施設等を活用し、要配慮者やその家族に施設を優先的に提供します。また、一般避難者には、共有スペースを一時的な休憩・待機場所として提供します。



同社はこれまで、災害時に避難してきた方を受け入れるなど、町の災害対応に協力してきました。協定締結にあたり、新田雅司代表取締役社長は「地域に貢献できることをうれしく思います」と述べました。



太陽の森ディマシオ美術館で初の公募展「屋外アワード」

太陽の森ディマシオ美術館で初めての公募展「屋外アワード」が行われ、8月11日に表彰式が開催されました。

全国から約50点の応募があり、4点が入選しました。表彰式では、美術館から賞金が、町から副賞の毛ガニが贈られました。なお、入選作品は園庭に展示されています。



人が集い、灯りを送る 節婦漁港の灯籠流し

8月15日、節婦漁港で灯籠流しが行われました。

この行事は平成元年から続いており、節婦町にゆかりのある多くの人が訪れました。

会場には地域の方々や帰省中の親戚が集まったほか、普段はなかなか会えない人とも再会し、灯籠を見送りながら語り合いました。



百歳おめでとうございます 長寿と末永い健康を祈念

恵寿荘で生活する中村チエさんが8月21日に100歳の誕生日を迎え、町長から長寿祝い金が贈られました。

当日は、たくさんのご家族が見守る中、町長がお祝いの言葉を贈り、ご家族からは花束が贈られ、和やかな雰囲気の中で長寿を祝いました。



新冠から2団体が出演 第47回日高管内吹奏楽祭

8月23日、レ・コード館で第47回日高管内吹奏楽祭が開催され、中学・高校・一般など16団体が出演しました。

町からは新冠中学校吹奏楽部とにいかっぴーマン楽団が出演し、単独演奏を披露しました。また、出演団体による合同演奏にも加わり演奏しました。



力を合わせて競い合う 老人クラブスポーツ大会

8月25日、新冠町民スポーツセンターで第49回新冠町老人クラブ連合会スポーツ大会が開催され、約100人が参加しました。

「人間ばんば!」や「夏の雪かきりレー」、新競技の「わっしょい!老連みこし」などで競い合い、会場では参加者から大きな声援が送られました。



新冠町物故者追悼 茶毘供養法要が執り行われる

8月31日、新冠町仏教会主催の茶毘供養法要が、水難者慰霊碑、交通安全地蔵尊、合葬墓、茶毘供養碑前の4カ所で行われました。

この法要は昭和60年より毎年続けられ、地域の弔いの文化を次世代へ守り伝えています。今年は僧侶4人を含む22人が参列し、読経や焼香で故人を偲びました。